

山口県景気動向指数 令和2年2月分の概要

1 2月のCI(平成27年=100)は、先行指数:86.6、一致指数:86.1、遅行指数:106.8となった。

(1) 先行指数:4.6ポイント上昇

先行指数は、前月と比較して4.6ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は0.37ポイント下降し、5か月連続の下降、7か月後方移動平均は0.89ポイント下降し、10か月連続の下降となった。

(2) 一致指数:3.7ポイント下降

一致指数は、前月と比較して3.7ポイント下降し、5か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は2.23ポイント下降し、14か月連続の下降、7か月後方移動平均は1.69ポイント下降し、12か月連続の下降となった。

(3) 遅行指数:0.9ポイント下降

遅行指数は、前月と比較して0.9ポイント下降し、3か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は1.63ポイント下降し、2か月連続の下降、7か月後方移動平均は0.44ポイント下降し、2か月連続の下降となった。

2 一致指数の基調判断

景気動向指数(CI一致指数)は、悪化を示している。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度は、以下のとおり。

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
		C3:有効求人倍率(除く学卒)	-1.96
		C5:輸入通関実績	-0.91
		C1:所定外労働時間指数(製造業)	-0.68
		C2:雇用保険受給者実人員	-0.10
		C4:鉱工業生産指数	-0.02

※所定外労働時間指数(製造業)は、事業所規模30人以上の値を用いている。

4 一致指数の推移

